

「川のお話・水資源のお話」

呉工業高等専門学校 環境都市工学分野
教授 黒川 岳司

実施内容の概要：水資源が豊富な日本でも水不足や川のはんらんなどがしばしば起きています。治水（河川災害から身を守る）、利水（水を賢く使う）、環境に配慮した川づくりなどについて、実験も交えて解説し、水や川のおもしろさ、恐ろしさ、大切さを学びます。

内容の詳細：

日本では水道の蛇口をひねればきれいな水がどんどん出てきます。しかし、世界では、水不足や、汚れた水による不衛生な生活など“水の危機”に直面しています。それでは日本は本当に大丈夫なのでしょうか？ 実は、水は豊富だと思われている日本でも安心できない状況です。一方、最近の異常気象により大雨による洪水も各地でしばしば発生しています。

この授業では、「資源」としての「水」について、世界と日本の水資源の現状やその限られた貴重な水を賢く、環境に優しく使う知恵や方法を写真やイラストを使ってわかりやすく説明します。また、河川災害から身を守るにはどうしたらいいのか、国や地域の対策とともに、一人ひとりで実践すべき対策や考え方などを説明します。



写真：出前授業の様子（安芸高田市立可愛小学校（4年生）にて）

「水」のおもしろさは、話を聞くより体験した方が伝わります。「水」の大切さを学んだ後は、水や水の流れの不思議を体感できる簡単な実験で楽しめます。

開催日：いつでも可能です（ご相談してください。）

対象人数：80人まで

時間：1～2時間（ご希望に合わせて変更可能です。）

その他：講義と実験の配分などはご要望に応じます。